

令和2年度「福岡県がん検診よか取り組み事業所県知事表彰」について

1. 表彰制度趣旨

本県では、事業所における従業員のがん検診の受診促進を図るため、「福岡県働く世代をがんから守るがん検診推進事業」を実施し、がん検診の推進に取り組む事業所を登録するとともに、平成27年度から、知事表彰制度を創設。表彰を実施することにより、がん検診の重要性の理解、がん検診を受診しやすい環境づくりなど、優れた取り組みを行っている事業所を表彰し、その取組みを広く周知することにより、他の事業所における取組みの活性化を図る。

2. 表彰時期及び方法

例年、福岡県働く世代をがんから守るがん検診受診促進大会にて表彰しているが、本大会は新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し中止のため、今年度は個別に表彰事業所を訪問し表彰状を授与する予定。

【選考方法】

以下の選考方法により、被表彰候補事業所を決定するもの。

＜参考＞・令和元年度末登録事業所数

3,888事業所

・登録事業所の平均受診率

平成29年度：73.5%、平成30年度：73.2%、令和元年度：79.3%

- 1 令和元年度のがん検診受診状況報告書の提出があった事業所の中から、次の項目を満たす事業所について、絞り込みを実施。
 - (1) 令和元年度のがん検診受診率が80%以上（従業員数が5人以下の場合は100%）であること。
 - (2) がん検診受診状況等報告書の4項目（①重要性の理解、②受診しやすい環境づくり、③県提供の啓発グッズの活用、④その他PR）の記入欄全てに記述があり、かつ、30年度の報告書が未提出でないこと。
 - (3) 過去（平成27年度～令和元年度）に表彰を受けていないこと。
- 2 (1) から (3) の項目を満たす36事業所について、取組み内容を審査基準に基づき、がん感染症疾病対策課職員による一次審査を実施。

＜審査基準＞

 - ① がん検診の重要性の理解を促進する取組みを行っている
 - ② がん検診を受診しやすい環境づくりの取組みを行っている
 - ③ その他、がん検診の受診率向上に繋がる効果的な取組みを行っている
 - ④ 他の事業所の参考になる取組みを行っている
 - ⑤ 受診率
- 3 令和2年8月5日に保健医療介護部内で選考委員会を開催し、事業所を選考

＜選考委員＞

 保健医療介護部長、保健医療介護部次長、保健医療介護部医監、がん感染症疾病対策課長

【選考結果】

14事業所（北九州地区2、福岡地区9、筑豊地区1、筑後地区2）

別添「令和2年度福岡県がん検診よか取り組み事業所知事表彰 候補事業所一覧」参照